



## 会社まるごと健康に! ヘルスアップチャレンジ

受賞者

全国土木建築国民健康保険組合 (東京都千代田区)

取組アクション



### 背景・概要

土木・建築業は慢性的な人手不足にあり、健康で長く働ける環境を整備することは、事業所にとって大きな課題となっている。長年、健康支援室の専門職が実施してきた健康サポートに加え、平成28年から独自の事業所健康宣言事業として「ヘルスアップチャレンジ宣言」を開始した。

### 取組内容

●「ヘルスアップチャレンジ宣言」 事業所単位で健康診断の受診率、保健指導、再検査の受診勧奨の3つの必須項目に加え、6つの宣言項目から1項目以上を選択。事業所健康度分析資料をもとに健康課題を明らかにするとともに、宣言して終わりではなく、宣言した内容を事業所主体で取り組めるよう全国土木建築国保組合の専門職がサポートし、結果のフィードバックも一緒に行うのが大きな特徴。健康づくりに向けた事業所の取組を後押しするため、事業所の好事例紹介とともに、令和元年度から「ヘルスアップチャレンジ助成金」(上限3万円を支給)をスタートさせた。

宣言事業所は年々増加しており、現在は522事業所が宣言(令和元年度10月末時点)。平成29年度の宣言事業所のデータ分析によると、宣言前後で、「一日の身体活動量」「就寝前の食事」「睡眠と休養満足度」が改善している。取組継続事業所の宣言項目は、平成30年度の6項目中平均4.6項目から、令和元年度では5.2項目に増加。継続することにより、新たな取組に自主的にチャレンジしている傾向が明らかになっている。



↑ 事業所ごとに健康づくりの目標や方針を「健康事業所宣言」として表明。事業所内の取組を推進するため、国保組合の専門職がサポート